

文翔館

BUNSHOKAN vol.58

Information & Contents

文翔館コンサート事業／文翔館地域公演事業／文翔館展示事業
文翔館創作公演事業／スタインウェイを弾いてみよう2023

文翔館の日

館長室から「榎谷二郎さんを偲ぶ」／ガイドボランティア作品展 etc...



毎年10月に開催している「文翔館の日」。4年度も仮装をしながら夜の文翔館を楽しめる「ハロウィンナイト」を開催しました。外観もオレンジとパープルでハロウィン仕様にライトアップして皆さんをお迎え。3年目となったコロナ禍でのイベント開催でしたが、マスク越しに溢れる皆さんの笑顔が印象的でした。

館長室から ～榎谷二郎さんを偲ぶ～

文翔館のシンボルとなっている塔時計の保守点検を、開館以来30年近い間担っていた榎谷二郎さんが、令和4年11月29日に、満91才で逝去されました。榎谷さんは、文翔館創建時に設置された親子式時計装置の考案者である阿部彦吉氏の孫であり、深い愛着と愛情をもって文翔館の塔時計の保守点検を行っていただきました。厚く感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

塔時計は、時計塔の文字盤に囲まれた場所にあり、そこに空調は全くありません。4面がガラスの文字盤になっているため、夏場はガラス温室の中のような暑さになり、一方、冬は外と同じような寒さになります。このような環境下で、榎谷さんは、5日に1度、重りの分銅を巻き上げるとともに塔時計の調整を行っていました。文翔館では、時の記念日と文翔館の日に、時計塔見学会を開催し、榎谷さんから塔時計の説明や分銅巻き上げの実演を行っていたいました。塔時計の保守点検を長年なされている方からの説明は、参加者から大変好評を得ていました。また、この塔時計は、山形市七日町大通りの突き当りにあり、4面に文字盤があることから、山形市民にとって非常に

なじみの深いものになっています。このため、止まったりすると、たちまち、問い合わせの電話がきます。榎谷さんによると、カメラが1匹時計装置の歯車に挟まって止まったことや、針（文字盤の外に出ている）が雪にひっかって止まったことがあったそうです。そういった際には、榎谷さんから速やかに対応していただいていた。

現在、塔時計の保守管理は榎谷さんのご子息から担っていただいておりますが、適切な保守管理を行い、次の百年に引き継がれるように努めていきたいと思えます。また、このことが榎谷二郎さんへの弔いになると思っております。榎谷二郎さん、長い間、本当にありがとうございました。

(山口)



第18回ガイドボランティア作品展

令和5年2月1日(水)～5日(日) 文翔館2階ギャラリー
文翔館のガイドボランティアの皆さんの趣味作品を展示しました。押し絵や絵画など多彩な作品に、毎回驚きます!



山形県ふるさと納税「山形応援寄附金」 山形県郷土館「文翔館」修繕事業寄附者ご芳名

河村 英雄様(広島県)	佐藤 勇輝様(宮城県)	足達 怜様(神奈川県)
穂積 寛治様(神奈川県)	大西 正人様(三重県)	芝野 征矢様(岐阜県)
佐藤 明子様(栃木県)	大森 美穂様(栃木県)	今井 綾乃様(広島県)
吉田 美咲様(東京都)	加藤 香織様(東京都)	瀬沼 花子様(神奈川県)
大本 葉子様(愛知県)	渡邊 弥生様(東京都)	前田 翠様(東京都)
国分 則人様(栃木県)	和田 優也様(神奈川県)	吉野美江子様(東京都)

ご寄付いただきました皆様に心より御礼申し上げます。
山形県の文化遺産を後世へ継承するため、文翔館修繕に活用させていただきます。(問合せ:山形県文化スポーツ振興課 023-630-2306)



令和5年度助成金のご案内

【アート・サポート助成金】
県内アマチュア文化団体の、先進的・創造的・モデル的な発表事業、又は人材育成を目的とした発表事業を対象に、30万円を上限として助成を行います。
応募締切:令和5年5月20日(土)

【文化活動支援事業助成金】
県出身者または県内で活動している個人や文化団体が、「芸術文化の振興」を目的に、文翔館のギャラリーを使用して実施する展示会などの優れた事業に対し、3万円を上限として、文翔館ギャラリーの施設使用料(貸出用備品使用料等は除く)を助成します。〔令和6年3月31日まで。予算がなくなり次第交付終了。〕

※詳しくは文翔館HPをご覧ください、お電話でお問合せください。

文翔館からのお知らせ

休館日 第1・3月曜日(祝日・休日の場合は翌日)、
年末年始(12月29日～1月3日)
燂蒸期間(令和5年7月3日～5日)

開館時間 9:00～16:30
8月4日～13日は18:30まで
開館時間を延長します。

文翔館
ホームページ>>>

※ガイドボランティアによる案内は一部制限付きで行っております。

文翔館

貸館のご案内

館内の冷暖房設備工事のため、令和5年7～10月は議場ホールの使用ができなくなります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。そのほか施設の空き状況等詳細については当館までお問合せください。

編集後記

館内の冷暖房設備更新工事により事務室の暖房を新しくしてから、やはり少しあたたかく感じます。文翔館の冬はとにかく寒く、廊下は外と同じくらいの寒さと言っても過言ではありません(笑)皆さんもそろそろ春が待ち遠しいかと思います。長い冬を乗り越えたら、前庭でも満開の桜を楽しめますのでぜひ見に来てくださいね!

(発行日:令和5年3月31日 編集担当:花岡)

「文翔館vol.58」電子版とバックナンバーは「ヤマガタイブックス」にアクセス!>>>



■アクセス

山形駅よりベニちゃんバス中心市街地行き市役所南口下車徒歩5分

🅐 駐車場は文翔館の北側にございます。(無料・約40台)

※満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。

(割引サービスはございません。)

山形県郷土館



〒990-0047 山形県山形市旅電町3丁目4番51号

指定管理者:公益財団法人山形県生涯学習文化財団

TEL 023-635-5500 FAX 023-635-5501

URL <https://www.gakushubunka.jp/bunsyokan/>

文翔館の日 10/8 (土)

時計塔見学会

文翔館の時計塔内部の見学ができるイベント。急勾配の道のりに、翌日は筋肉痛です…!



シルクスクリーンプリント体験

印刷の歴史を感じながら、簡易キットでガリ版刷りを体験!



明治安田生命健康チェックブース

結果にドキドキ、ベジチェックと血管年齢チェック☆



東北芸術工科大学生によるお楽しみエリア

東北芸術工科大学からの実習生3名による制作。企画、プレゼンから悩みながらアイデアを出し合い、大迫力のオブジェが完成!



マーチングバンドの演奏

「やまがた秋の芸術祭」イベントとして、華やかなマーチングバンドの音色が響きました。出演：山形市立滝山小学校、山形市立千歳小学校



講演会「文翔館の石屋根を語る雄勝スレートを戴く建造物」

阿部正氏(東北工業大学非常勤講師)、佐々木信平氏(信玄石盤工房主宰)による講演会。雄勝スレートを実際にカットできる体験会も貴重な時間になりました。



ハロウィンナイト

お気に入りの仮装で夜の文翔館を探検!お菓子を貰いながら早めのハロウィンを満喫し、特別な夜になりました♪



スタインウェイを弾いてみよう2023 令和5年3月17日(金)、18日(土)

同時開催 やまがた文化の回廊フェスティバル

議場ホールのスタインウェイピアノを11組の皆さんに体験いただきました。ホールいっぱいに響くスタインウェイの音色にうっとり♪ 声楽アンサンブルや連弾等、様々な形式でお楽しみいただきました。今回参加できなかった皆さんも、ぜひまたのご応募をお待ちしています!



文翔館コンサート事業 会場：議場ホール

辻彩奈&阪田知樹 デュオ・リサイタル

令和4年7月23日(土)



国際コンクールで優勝し今大注目の演奏家、辻彩奈と阪田知樹が初登場!音楽で対話をするような掛け合いと、伸びやかでダイナミックな音色に惹き込まれました。

柳家花緑 独演会

令和4年10月22日(土)



「二階ぞめき」で会場に爆笑の渦を巻き起こし、「芝浜」では勝五郎夫婦を情感たっぷりに演じあげ涙を誘った花緑師匠。笑って泣いて心が洗われるような落語会となりました。

森麻季 ピアノ：山岸茂人 ソプラノ・リサイタル

令和4年12月16日(金)



プッチーニの名曲や3つのアヴェ・マリア、クリスマスにぴったりの曲目までボリュームたっぷりのプログラムで魅了。日本を代表するオペラ歌手の美声に感動!

文翔館地域公演事業

山響ハートフルコンサート in 大石田

令和4年12月2日(金)

会場：大石田町町民交流センター「虹のプラザ」なないろホール

曲の解説を実演を交えながら行い、オーケストラやクラシック音楽に親しみのない人でも気軽に楽しめる、クラシック入門者にうってつけのコンサートでした。



山響とみんなで創る音楽会 in 大江

令和4年12月21日(金)

会場：大江町町民ふれあい会館

共演した大江中学校吹奏楽部の学生たちの興奮が伝わる熱い演奏や町発祥の民謡「最上川舟唄」をオーケストラの演奏で聴く心豊かで感動的なコンサートとなりました。



オペラって面白い! ドン・ジョヴァンニ

～モーツァルトの世界へようこそ～

令和5年2月19日(日)

会場：高島町文化ホールまほら

山形交響楽団と山形オペラ協会の共演で、希代のプレイボーイ「ドン・ジョヴァンニ」の衝撃的な最期を描き、迫力ある演奏や歌声を堪能しました。



文翔館創作公演事業

朗読と音楽の散歩道

会場：遊学館ホール

令和5年2月11日(土・祝)



朗読の会幻耶と山形出身の演奏家らが、叶のぞみの創作作品『星降る夜に』他2作品の朗読をフルートとクラリネットなどの生演奏とともに披露しました。初演の『星降る夜に』に来場者からは「朗読は初めて聴いたが、自分の大切な人を思う温かいひとときになった」などの感想が多く寄せられました。

文翔館展示事業

やまがたの宝パネル展

～建造物編～

令和5年2月18日(土)～3月19日(日)

山形県にある国宝・重要文化財・県指定有形文化財の建造物75件をパネルで紹介しました。学校、役所、教会、神社、石鳥居など、多様な文化財建造物の姿に、古き良き建物が醸し出す「時代の空気」や「漂う気品」をたっぷり感じていただける機会になりました。お客様からは、「古い建物の素晴らしさと懐かしさを感じました」「文化財についてより深く知ることができた」等のご感想をいただきました!

